

奈良県の労働市場の動き（平成29年3月分）

・有効求人倍率（季節調整値）は、1.21倍で、前月より0.01ポイントの低下となりました。
前年同月比では、0.12ポイント上回りました。

・全国は1.45倍で、奈良県は0.24ポイント下回りました。
・近畿ブロックは1.36倍で、奈良県は0.15ポイント下回りました。

・有効求人数（季節調整値）は、23,258人、前年同月比で6.4%の増加となりました。
前年同月比では、23か月連続の増加となりました。

・有効求職者数（季節調整値）は、19,151人、前年同月比で4.3%の減少となりました。
前年同月比では、69か月連続で減少となりました。

・新規求人倍率（季節調整値）は1.67倍でした。
前月より0.26ポイント低下しました。

・新規求人数（季節調整値）は、7,829人、前年同月比で0.9%の減少となりました。
前年同月比で、23か月ぶりの減少となりました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比でみると、「製造業」、「運輸業、郵便業」、「医療福祉」、「サービス業(他に分類されないもの)」で増加し、「建設業」、「卸売業、小売業」、「宿泊業、飲食サービス業」で減少しました。

建設業(前年同月比1.0%減)、
製造業(同9.7%増)、
運輸業、郵便業(同25.3%増)、
卸売業、小売業(同19.6%減)、
宿泊業、飲食サービス業(同30.3%減)、
医療、福祉(同3.0%増)、
サービス業(他に分類されないもの)(同12.2%増)

・新規求人数（原数値）のうちパート求人は4,111人でした。
パート求人比率は50.8%で、比率は前月と同率となりました。

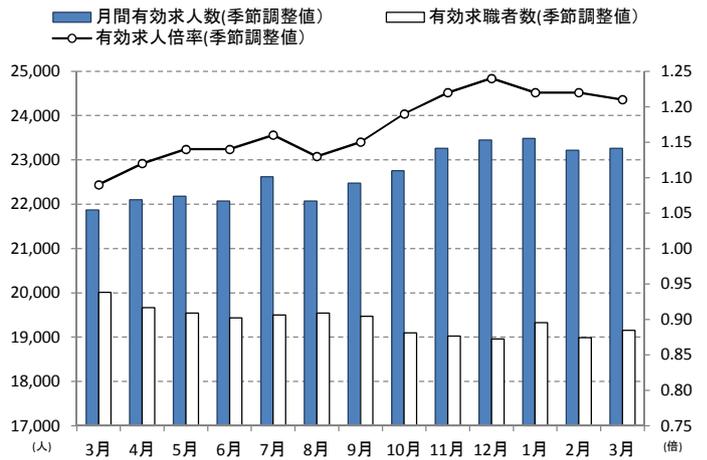
・新規求職者（季節調整値）は、4,675人で、前年同月比で0.8%の増加となりました。
前月に比べて2.2%増加しました。

・雇用保険受給資格決定件数は1,201件でした。
前年同月比で2.3%の増加となりました。

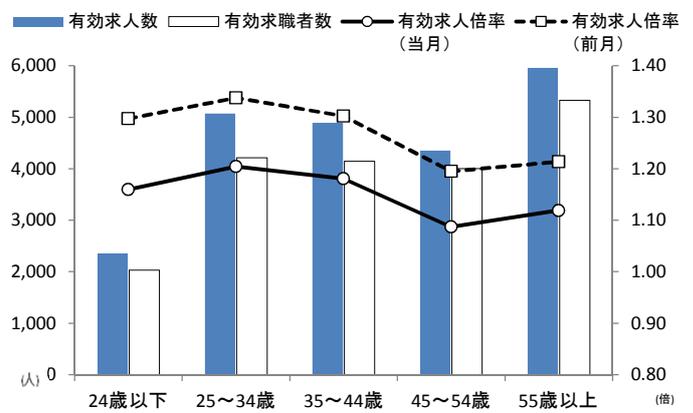
・雇用保険受給者実人員は3,625人でした。
前年同月比で17.8%の減少となりました。

(注) 求人倍率(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、平成28年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

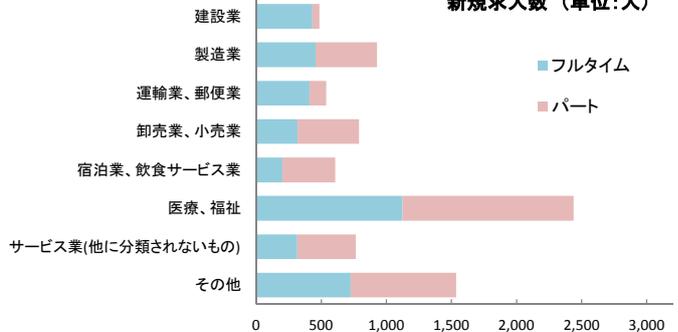
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き(パートを含む)



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況(常用・パートを含む)



新規求人数(単位:人)



新規求人の産業別割合

